

令和6年度 新潟県地域おこし協力隊活用促進事業 隊員向け事業説明



新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク



「興味のある業界の人に会ってみたい」
「卒業後の就職、起業までのイメージをつけたい！」
「先輩隊員と繋がりたい」
「県内のいろいろな起業事例を見たい！」

地域おこし協力隊

Job インターン

参加者募集

前期：6月～9月 後期：10月～2月
前期日程 参加者募集中 〆切：7月31日(水)



目的

現役隊員の退任後の働き方や生き方を考えてもらう機会として
「元隊員が起業した事業者」や「一般の県内の事業者」での数日間の仕事の体験や視察を行うプログラム

コース

- 仕事体験コース(2-3日)
- 事業者見学コース(1日程度)

特徴

完全オーダーメイドのプログラム

「退任後の仕事に不安がある」「希望する業種について学びたい」など1人ひとりの参加目的に合わせて適切なインターンシップ先や視察先をコーディネートする。



参加の流れ

①Googleフォームから参加申込

②オンライン面談

申込みのあった方から随時面談を実施します。希望する内容や事業者問題意識などを聞き取りいたします。

③受入事業者希望先の調査

面談の情報をもとに、新潟県内の受入可能な事業者を探します。

④日程や期間の調整・相談

事業者、隊員の方それぞれのスケジュールを伺い、実際にインターンを行う期間や日時を調整します。

⑤Jobインターンの実施

1～3日間のインターンを実施。

⑥ふりかえりシートの作成・提出

インターン終了後には、振り返りシートを作成していただきます。



インターン先 事例

●飲食業

地域の食材を使ったカフェ、移住者が継業した店、先輩隊員が起業した店など

●宿泊業

地域の暮らしを体験できる宿、民泊（自身の住居兼用）
空き家・古民家をリノベーションした宿、先輩隊員が起業した宿など

●教育・子ども関連事業

コミュニティスクールサポート、子どもの居場所づくりなどに取り組む法人など

●IT 関連事業

個人向けのPC/ スマホ教室など

●まちづくり事業

中間支援組織、起業支援、商店街活性化、コミュニティづくりなど

●農業

中山間地域での米づくり、園芸、他の仕事との兼業・半農半X

【飲食業（キッチンカー）】 チャドカン 藤村真美子さん（十日町市地域おこし協力隊OG）



十日町市清津地区を拠点に、市内外の施設やイベントにバングラディッシュカレーをキッチンカーで販売する事業を行っている。Jobインターンでは仕込み～提供～片付けまで一連の作業の体験、座学として起業までのプロセス等の知見を提供。

<日程>

- ・1日目：座学（オンライン）
- ・2日目：仕込み、市役所でのカレー提供
- ・3日目：市役所支所でのカレー提供、後片付け

<参加者感想>

- ・キッチンカー出店場所や売り上げ計画の立て方を学べた。
- ・キッチンカーの中で実際に作業をしてみて、どのような設備が必要であるか知ることができた。

【飲食業（カフェ）】 くるみや原田真理さん（上越市地域おこし協力隊OG）



上越市牧区にて、地元産のクルミを使ったスイーツやコーヒーを提供するカフェ事業を行っている。営業部を隔週週末に限り、他の仕事を組み合わせて働くスタイル。営業日前の仕組みから営業日の店舗運営の体験、座学としてカフェ営業や複業での働き方に関する知見を提供。

<日程>

- ・1日目：座学、仕込み
- ・2日目：仕込み
- ・3日目：カフェ営業

<参加者感想>

- ・複業、個人事業主としての働き方について学べた。
- ・開業前後の手続き、準備などの試行錯誤について勉強になった。

令和5年度の事例「仕事体験コース」

【宿泊業（自宅活用農家民宿）】こつばねの家 諸岡龍也さん（妙高市地域おこし協力隊OB）



妙高市にて、自宅を兼ねた民宿事業（民泊）を行っている。基本、知人もしくは紹介のお客さんのみをとるスタイルで運営。Jobインターンでは農家民宿の開業、地域の暮らしを体験してもらうための方法などを実体験を通して学べる機会を提供。

< 日程 >

- ・1日目：オリエンテーション、買い出し、掃除、宿泊客チェックイン対応
- ・2日目：地域活動への参加
- ・3日目：野菜の収穫、宿泊客の準備清掃

< 参加者感想 >

- ・地域の人との関係性をどうつくっていくのか知ることができた。
- ・農家民宿の開業方法やそれまでの工事、資金調達を含めた準備を学べた。

【宿泊業（米農家兼業）】うしだ屋 牛田光則さん



上越市大島区にて、ご夫婦で民宿と稲作を行っている。民宿は1日1組限定の一棟貸しスタイル。羽釜での炊事体験や棚田ツアー、各種体験を提供。Jobインターンでは、民宿及び稲作の収支を全公開、うしだ屋のこだわりを実際に宿泊することで学べる機会を提供。

< 日程 >

- ・1日目：座学、宿泊体験
- ・2日目：早朝棚田ツアー、朝食づくり

< 参加者感想 >

- ・観光地ではないため、宿自体を来訪の目的にしてもらえるための価値提供や集客方法を学べた。
- ・農家民宿の開業方法やそれまでの工事、資金調達を含めた準備を知れた。

【農業（小規模集落）】NPO法人地域おこし 多田朋孔さん（十日町市地域おこし協力隊OB）



十日町市の10世帯以下の小規模集落の維持・活性化を目的として、農業や地域おこし事業を実施している。元々の住民が減る中で、移住者向け住宅の整備や草刈りボランティア等の取り組みで外部から人が入ってくるようになり、移住者が増加している。Jobインターンでは、農作業を手伝いながら限界集落を脱した取り組みを学ぶ機会を提供。

< 日程 >

- ・1日目：草刈り、ジャガイモの仕分け
- ・2日目：草刈り、座学
- ・3日目：草刈り、地域おこし協力隊としての活動相談

< 参加者感想 >

・初めのうちは小さなことからやってゆき、徐々に人を巻き込み、ゆくゆくは大きなことに繋げていく長期的な視野が必要であることに気づかされた。

【教育事業】NPO法人みらいずWorks



新潟市を拠点に「ファシリテーション」「学びのデザイン」「コーディネート」を専門にする教育支援NPO。学校の探求学習やコミュニティスクール運営のコーディネート等を実施している。Jobインターンでは、講座などの運営補助を通して、教育系活動を行っている隊員に学校や地域のサポートに関する実践的な知見を提供。

< 日程 >

- ・1日目：コミュニティスクール講座の運営補助
- ・2日目：〇〇高校探求授業発表会 全体運営補助
- ・3日目：ファシリテーション研修運営補助

< 参加者感想 >

・学校と地域の間で立って活動するからこそできる、声かけや、場作りがあることを学んだ。
・全世代に理解して頂けるよう、言葉選び等に心配りする事などのファシリテーション技術について学べた。

令和5年度の事例「仕事体験コース」

【まちづくり】NPO法人aisa 水戸部智さん



柏崎市を中心にまちづくりに関する支援を行うNPO法人。団体の立ち上げ、資金調達の手伝い、イベントを開催するためのサポートなどを実施している。Jobインターンでは、まちづくりNPOの事業運営、市との適切な関係構築、団体の支援などについて学べる場へ参加する機会を提供。

< 日程 >

- ・1日目：NPO法人の活動のコンサルティングの現場立ち合い
- ・2日目：市担当課との会議への参加
- ・3日目：自身のビジョン構築ややりたいことの言語化ワーク

< 参加者感想 >

- ・自分のやりたいことや進め方を明確にできた。
- ・業務を市から委託されるにことになった経緯、その業務内容や委託費まで全て情報開示していただけて参考になった。



【IT関連事業】株式会社雷神 原洋介さん (長岡市地域おこし協力隊OB)

長岡市を拠点に、デジタル支援で地域社会に貢献するベンチャー企業。視察では、事業運営に関する座学、スマホ教室などの現場に参加する機会を提供。

<参加者感想>

・スマホ教室における参加者とのコミュニケーションの取り方や進め方などが非常に参考になった。



【IT関連事業】ふじしまやどっとこむ 高橋清史さん

十日町市松代を拠点に、スマホ・パソコンの修理、出張サポート、ITコンサルティング事業を行っている。視察は、事業運営や実際にITサポートを行う際のポイントなどを解説。

<参加者感想>

・事業の立ち上げからどのように集客、営業を進めてきたのかについて、とても具体的に共有してもらえた。



【旅行業・宿泊業】HOME HOME NIIGATA 井比晃さん (十日町市地域おこし協力隊OB)

十日町市を拠点に、地域の資源を生かした旅行業、民宿業を行っている。視察は、特定地域を対象とした旅行業や民宿業の運営について解説。

<参加者感想>

・利用顧客に対する現地でのアレンジ・対応方法、民泊事業の運営に対する注意点や地域とのかかわり方について学べた。



【教育事業】愛南魚沼みらい塾

南魚沼市を拠点に、郷土愛に溢れた子供たちを育むことを目的に、地域の高校生を対象とした「YouKeyプロジェクト」や、地域外の大学生を対象とした「ふるさとワーキングホリデー事業」などを行う。視察は、各種事業運営や拠点施設「兼続庵」の運営方法などを解説。

<参加者感想>

・ふるさとワーキングホリデー事業における地域企業との連携、大学生の呼び込みなどのポイントを知ることができた。



【飲食業】あかたにヒュッゲ川辺直子さん (新発田市地域おこし協力隊OG)

新発田市を赤谷地区で、自家製パンと山の幸をつかったメニューを提供するカフェを運営。視察は、開業までの流れや運営のポイント、地域との関係などについて解説。川辺さんご自身の複業での働き方や生き方も紹介。

<参加者感想>

・改装費など初期費用や経費を出来るだけかけずにスタートする方法を実際の経験をもとに伺うことができた。



【飲食業】奥阿賀コンビリー 柳沼陽介さん (阿賀町地域おこし協力隊OB)

阿賀町（旧津川町）で、地元産のクルミを使った自家製パンやスイーツを提供するカフェを運営。また地元産品を使った商品開発やコンサルティングを行っている。視察では、過疎地域での店舗の開業のポイントや協力隊だからこそできる起業の形を解説。

<参加者感想>

・田舎でカフェ事業を展開する際のコツや注意点を実体験をもとに聞いた。商圈などの一般的な考えとは違っていたが、実際の経営状況を伺いながら聞いたため納得できた。

令和5年度の事例「視察コース」



【ワイン製造】とちお農園株式会社／ワインファームとちお 奈良場晃大さん（長岡市地域おこし協力隊OB）

長岡市栃尾地域で、自社でワイン用葡萄の栽培から、醸造、販売まで行う長岡市初のワイナリー。視察では開業までの流れの解説、ワイン醸造所、ぶどうの圃場の見学などの機会を提供。

<参加者感想>

- ・小規模ワイナリーに適した設備規模を知れたこと。
- ・醸造行程表、収支計画など多くの経営数字を教えてもらったので、自身の目指すワイナリーの計画を作る際の参考になった。



【飲食業】有限会社寿々瀧 鈴木将さん

長岡市を拠点に、地元の資源を活用した複数の飲食店の運営、加工食品の製造・販売を行っている。視察では、地域の資源を活用した商品を作るためのポイントや実践的な飲食店経営の方法にちいて解説

<参加者感想>

- ・自身が開業する店舗の事業計画に対して、様々な具体例を提示しながらアドバイスをしてもらえた。まず何から取り掛かれば良いのか、収益の柱をどこに据えるのかなどが明確になった。

令和6年度新潟県地域おこし協力隊活用促進事業
(運営：新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク)



地域おこし協力隊 起業研修



「退職後は地域で起業したい」と考えている方に向けて、ご自身の状況に合わせたステップでの研修を実施します。具体的にプランのある方はもちろん、起業という選択肢を少しでも考えている方向けの準備編も用意しています。

特徴

- 参加者の熟度に合わせた2つの研修プログラムを用意
- 個別相談で一人ひとりの事業計画やアクションプランづくりをサポート

プログラム

- 集合研修：導入編 「退任後に起業したいがまだ具体的なプランはない」

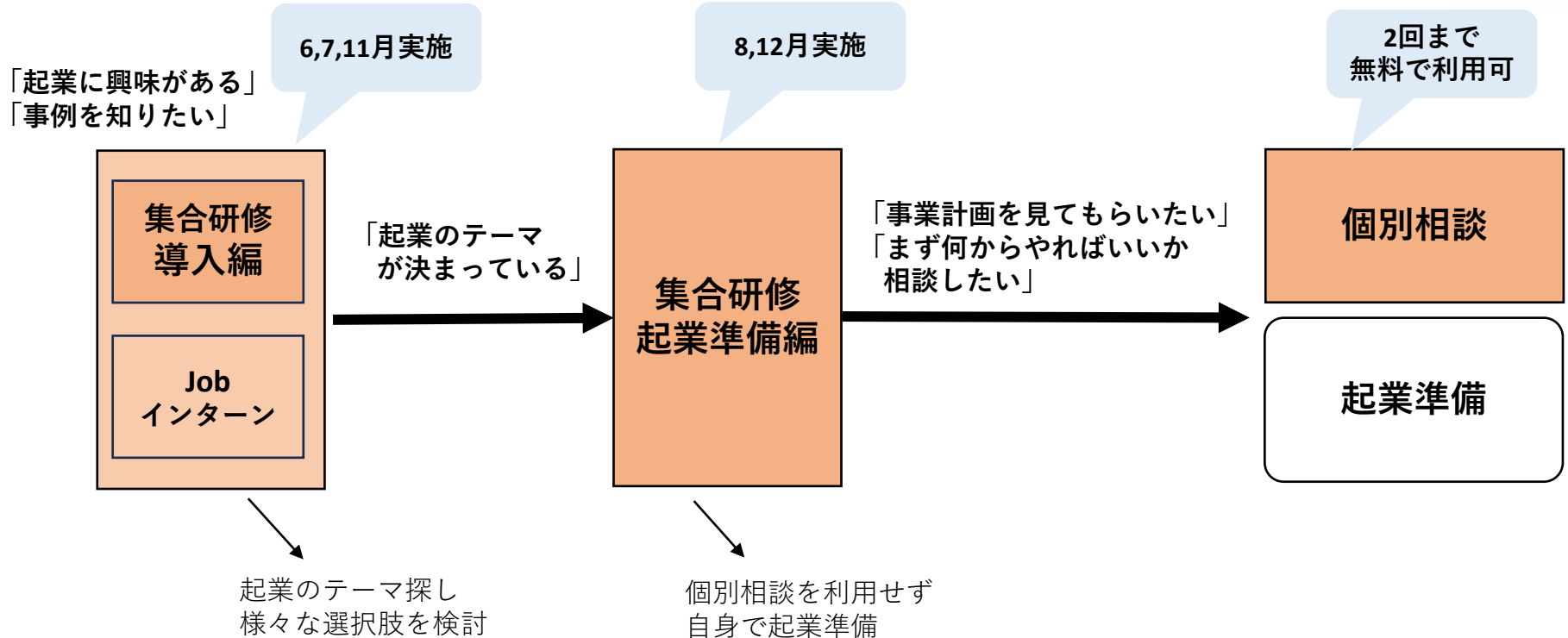
起業を考えるにあたって知っておいた方がよい基礎知識を学びます。また移住者の起業事例を紹介するので、起業イメージを膨らませてみてください。

- 集合研修：起業準備編 「やりたい事業は決まっているが準備はこれから」

やりたいことを事業として具体化するための方法を学びます。ワークシートを用いて、目的・事業計画・収支計画を具体的にプランに落とし込んでいきます。

- 個別相談 「やりたい事業は決まっているが準備はこれから」

起業支援の専門家から個別（1対1）で事業計画、起業に向けた行動計画へのアドバイスを受けられます（2回まで）。



プログラム全体講師

伊藤綾氏（きら星株代表取締役）

民間から地方の衰退に取り組みないかと移住促進を主なアプローチとし、2019年新潟県湯沢町にきら星株式会社を創業。「住みたい街を次世代につないでいく」をビジョンに職業紹介・スペース運営・起業支援等を行う起業家。

起業研修「導入編」

起業を考えるにあたって知っておいた方がよい基礎知識を学びます。また移住者の起業事例を紹介するので、起業イメージを膨らませてみてください。

(内容)

- ・ 起業の目的
- ・ ビジネスモデルの考え方
- ・ マーケティングの基礎
- ・ 事業計画の基礎
- ・ 起業実践者事例紹介



柏崎 6月18日(火)13時～16時

参加申込〆切：6月11日(火)

- 会場：In Uetro (柏崎市石曾根5087)
- 事例報告：山間部集落でのカフェ・民宿営業
水戸部智氏 (NPO法人aisa)
矢島衛氏 (小清水峠の茶屋 EALY CAFE)

大学卒業後、母親の故郷小清水集落へ移住。小清水を100年先まで残すことが目標。2016年に「EALY CAFE (イーリーカフェ)」、続いてサウナ付き1棟貸し旅籠「In Uetro」を開業。



起業研修「導入編」

阿賀 7月23日(火)13時～16時

参加申込〆切：7月16日(火)

- 会場：奥阿賀コンビニー（阿賀町津川3668）
- 事例報告：柳沼陽介氏（パンとおやつ 奥阿賀コンビニー）

地域で使われていなかった「オニグルミ」に着目。地域の人に集めてもらい、福祉施設に剥き作業を依頼、地域循環型の仕組みで原料を確保。カフェだけでなく、特産品の開発・販路開拓の担う。



湯沢 11月1日(金)13時～16時

参加申込〆切：10月25日(金)

- 会場：きら星BASE（湯沢町湯沢1831）
- 事例報告：湯沢町起業型地域おこし協力隊

湯沢町の起業型地域おこし協力隊として着任し、実際に起業した方に登壇いただく。



起業研修「起業準備編」

やりたいことを事業として具体化するための方法を学びます。ワークシートを用いて、目的・事業計画・収支計画を具体的にプランに落とし込んでいきます。

(内容)

- ・事業計画の作り方
- ・起業に向けてやるべきことの整理など

三条 8月20日(火)13時～16時

参加申込〆切: 8月13日(火)

●会場: TREE (三条市仲之町2-15)

長岡 12月4日(水)13時～16時

参加申込〆切: 11月27日(水)

●会場: 長岡震災アーカイブセンターきおくみらい
(長岡市大手通2-6 フェニックス大手イースト2F)



起業研修・個別相談

昨年度利用者の主な相談内容

まずやることの洗い出しと優先順位付け、事業計画の見直し
ビジョンの言語化、起業のタイミングなど

個別相談の利用上限

本事業を活用しての無料の相談は、上限2回までとなります。

個別相談の流れ

- ① 起業研修（できれば起業準備編）受講または、Jobインターンへの参加
- ② 「個別相談申し込みフォーム」から申し込み
希望する相談対応者、相談内容等を記入
- ③ 起業相談対応者との日程調整
直接起業相談対応者と日程調整を行っていただきます。
- ④ 個別相談の実施
- ⑤ 個別相談報告書の提出
1回毎に事務局に報告書を提出していただきます。



湯沢町

伊藤綾氏 きら星(株)代表取締役

民間から地方の衰退に取り組めないかと移住促進を主なアプローチとし、2019年新潟県湯沢町にきら星株式会社を創業。「住みたい街を次世代につないでいく」をビジョンに、職業紹介・スペース運営・起業支援等を行う起業家。



長岡市

高橋秀明氏 一般社団法人新潟県起業支援センター 代表理事

長岡市生まれ。大学卒業後、新潟のコングロマリットに就職し、新規事業企画や経営戦略に携わる。2015年に新潟県起業支援センターに入職し、2020年に代表理事に就任。2022年に事業創造キャピタル株式会社の代表取締役社長に就任。



阿賀町

柳沼陽介氏 山から(株)代表取締役

老舗果物専門店の企画開発・営業職を経て2016年、新潟県阿賀町へ移住。ベーカリーを核とした地域商社機能による中山間地活性化を行う。山の暮らしを伝える「パン屋、カフェ」を新潟と東京の2店舗にて展開。新潟県地域プランナー。



柏崎市

水戸部智氏 NPO法人aisa代表理事

新潟工科大学3年時、新潟県中越沖地震により被災。被災後にえんま通り商店街の復興まちづくりプロジェクトに参加。中越沖復興支援ネットワーク事務局長を経て、2012年にNPO法人柏崎まちづくりネットあいさを設立し、理事兼事務局長に就任。担当分野は、チームやプロジェクトの立ち上げ/法人設立/ファンドレイジング/マネジメント。

各種申し込み

起業研修の申し込み



Jobインターンの申し込み



起業個別相談の申し込み



お問い合わせ

新潟県地域おこし協力隊サポートネットワーク
(担当：にいがたイナカレッジ 阿部)

niigata.kyouryokutai@gmail.com